



第79号

平成22年6月30日  
発行  
本荘由利森林組合  
由利本荘市水林381  
TEL 0184 24 4141(代)  
FAX 0184 24 4143

木材流通センター 由利本荘市西目町沼田字新道下1019-1 TEL0184 32 1088 FAX0184 32 1089  
製材工場『木香里』 由利本荘市西目町沼田字新道下1020-1 TEL0184 32 1080 FAX0184 32 1081

HP <http://www.chokai.ne.jp/honmori/index.html> メール [honmori@chokai.ne.jp](mailto:honmori@chokai.ne.jp)



西目地域 地球温暖化防止緑づくり植樹祭

5月12日開催 会場:消防署西目分署裏地

# 通常総代会開催

平成二十二年六月一日（火）午後一時三十分よりホテルアイリスを会場に、第十六回通常総代会が開催されました。小松組合長の挨拶に続いて、由利地域振興局長様（代理）、由利本荘市長様、にかほ市長様（代理）、農林中央金庫秋田支店長様、秋田県森林組合連合会会長様（代理）より祝辞を頂戴しました。議長には仁賀保地区総代の齋藤喜也氏が選任され、議事が進行されました。

## 組合長あいさつ

本日、第十六回本荘由利森林組合通常総代会を開催するにあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

総代の皆様には、ご多忙のところ、多数のご出席をいただき、誠にありがとうございます。また、本日は、ご公務大変お忙しいところ、由利地方振興局長様、長谷部由利本荘市長様はじめ、多くのご来賓のご臨席を賜り、総代会を開催できますことに対し、衷心より厚くお礼申し上げますとともに、平素からご指導、ご支援をいただいておりますことに対し、この場をお借りしまして、深く感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年度は、アメリカ発の景気低迷の影響で、一昨年十二月から新設住宅着工数が連続十五ヶ月以上に亘り大幅な減少となり、スギ素材や製材品の販売量と価格が低迷し、住宅産業に関わる多くの企業が仕事の受注に困難を来とし、需要も大きく下落した年でありました。環境に関わる製造業の電機・自動車等の企業では、近年のエコブームに乗って、売上げを伸ばし利益を増進したところも多いようですが、多くは海外での増益のようでもあります。

このように、大手企業を中心にやや改善の兆しがあると言われておりますが、地方経済の行方は未だ不透明であり、こと林業・木材産業に係る情勢はなら改善されておられません。

また、昨年の政権交代による施策の変化が大きく、時代に即応した機敏な対応が求められておりますが、事業仕分けに代表されるように、既存の制度がいつまで続くか不安な状態では、将来の経営方針も定めにくく、国の動向を凝視しているところでもあります。

もとより、施策に関係なく、地域の山林管理による経営の確立が基本ではありますが、「成熟しつつある」とされる原状の山林では、まだまだ利益を得ながら、森林所有者に還元するこ

とは容易ではありません。

「持続可能な森林経営」ができる見通しが立つまで、今しばらくは国・県・市等の各種施策を活用し、森林所有者と森林組合が両立できる体制づくりに邁進してまいりたいと考えています。このような中、本組合では、平成二十二年度の重点項目として、施業集約化と長期的な施業受委託事業を推進し、安定した事業獲得と組合運営に繋げてまいりたいと考えております。

幾度となく申し上げてきましたが、当由利管内の森林所有面積は、約七十五%が五ヘクタール以下と零細で、単独で施業による収益を得ることは非常に厳しい状況にあります。

小規模所有者の集約化を図り、将来に亘って健全な森林を維持・管理するためにも組合員皆様のご理解を得ながら長期的な施業受委託契約の締結に邁進していく所存であります。

この事業の推進にあたり、補助金を活用した各種の作業道を開設して来ておりますが、低コストで壊れにくい作業道、作業路の開設は、百年に亘る林業経営の基盤となるもので、今後、最も力を傾注してまいります。

また、一昨年来の雇用情勢の改善に向け、七年ぶりに「緑の雇用担い手対策事業」に取り組み、林業に就業するために必要不可欠な知識や技能を習得するため、新たな労働者の育成を図ってまいります。

最終年度になりました「環境と暮らしを支える森林・林業・山村再生運動」では、上部団体の県森連と歩調を合わせた木材の安定供給体制づくりのため、森林資源のデータ管理や、造林補助金を利用した適正な森林管理を図り、磐石の組合運営となるよう努めてまいりますので、組合員皆様の協力をお願いいたします。

昨年十二月の「森林・林業再生プラン」で掲げた具体的な検討委員会では、森林組合の経営のあり方が問われる難しい局面に当たっておりますが、健全な組合組織を構築するため、職員の資質向上と管理体制の強化に努めてまいります。

ので、関係各位のご指導、ご教示賜りますようお願い申し上げます。

終わりになりますが、本日ご提案いたしました全議案につきまして、皆様のご承認をいただきますようお願い申し上げます。措辞ではございませんが、ごあいさつとさせていただきます。



## 「出席者集計」

- 総代定数……………三〇〇名
- 総代現在数……………三〇〇名
- 本人出席……………二〇七名
- 委任出席……………〇名
- 書面議決……………五〇名
- 合計……………二五七名
- 出席率……………八六%

## 「議案審議」

議案第一号から議案第十号までの審議が行われ、全議案承認可決されました。

## 来賓ご芳名

（順不同）

由利地域振興局長  
代理 農林部長 篠田 信行様

由利本荘市長 長谷部 誠様

にかほ市長 代理 産業建設部長 佐藤 家一様

農林中央金庫秋田支店長 神 修一様

由利森林管理署長 池田 正三様

秋田県森林組合連合会代表理事会長 代理 代表理事専務 石黒 信一様

由利本荘市議会議長 渡部 功様

にかほ市議会議長 代理 副議長 池田 好隆様

秋田水源林整備事務所長 国正 篤司様

農林部森づくり推進課長 櫻田 良弘様

日本政策金融公庫秋田支店長 代理 仙台支店林業水産課 下村 愛様

# 加工課より

国の森林、林業再生プランより『コンクリート社会から木の社会へ』を基本的な考え方として、今後10年間を目処に森林施業の集約化、森林の整備、木材の安定供給と積極的な利用等、林業を早急に再生する国の指針が示されました。

国産材の加工流通構造の改革として、木材産業は小規模、分散、多段階であるため、大規模、効率的な国産材の加工、流通体制の整備が急がれております。

また、在来工法住宅をはじめとして住宅の国産材の利用率向上を図るとともに、大工、工務店など木造住宅建築の担い手に対して支援し、国産材住宅の推進を目指しており、「10年後には、木材自給率50パーセント以上」という、大胆な目標も掲げられており、まさに森林、林業には追い風が吹きつつあります。昨年度は、世界的な不況により、創業以来最低の売上高となりましたが、今後の流れを好機と捉え、コスト削減や時代の要求に応えられる製品の安定供給に努めて参ります。

地産地消による地元の活性化や立木価格の復権を目指し、少量でも結構ですので、組合員のみなさまのご用命をお待ちしております。

2010年 6月 加工課長



## ▼▼組合関連行事▲▲

### 松林健全化ボランティア作業

平成二十二年四月二十九日  
由利本荘市会場  
(本荘マリーナ付近)  
平成二十二年五月一日  
にかほ市会場(はまなす付近)



### 林業協力事業体打ち合わせ会議

平成二十二年五月七日  
本所会議室にて、団体安全衛生活動援助事業と、今年度森林整備事業の推進、労働安全対策についての会議を行いました。



### 水源の森植樹祭

平成二十二年五月十六日  
本荘水源の森(西由利原地内)  
を会場に春の植樹祭が行われました。



### 林業研究会視察研修

平成二十二年四月十九日  
青森県三戸郡新郷村、福山武男氏の畑わさび栽培事例の視察を行いました。



## 職員の異動

(四月一日付け)

矢島支所長

(矢島支所兼鳥海支所長)

佐藤 伸一

鳥海支所長(由利支所長)

岡本 善広

由利支所長(林産販売課長補佐)

斎藤 清稔

由利支所主査(総務課主査)

阿部 多喜子

造林課係長(大内支所係長)

岡本 真貴子

造林課係長(鳥海支所係長)

武田 一也

林産販売課係長

(林産販売課主任)

土田 多津子

造林課兼林産販売課主任

(造林課主任)

佐藤 智信

大内支所主任(林産販売課主任)

伊藤 貴弘

大内支所主任(造林課主任)

大竹 直子

総務課主任(総務課主事)

板垣 真澄

矢島支所主事(由利支所主事)

遠藤 佳苗

林産販売課主事(矢島支所主事)

佐藤 広茂

林産販売課主事(造林課主事)

小川 瑞樹

### 職員退職者のお知らせ

平成二十二年三月三十一日  
付で豊島クニ子さん(矢島支所勤務)が退職されました。  
永い間本当にお疲れ様でした。



# 木材市況情報 (平成22年)

単位：円、上段(石当り価格)  
下段 m<sup>3</sup>当り価格

樹種	材長 m	径級 cm	4月7日			5月7日		
			本荘由利木材流通センター			本荘由利木材流通センター		
			高値	安値	平均価格	高値	安値	平均価格
スギ	3.65	16~22	(2,550) 9,180	(2,497) 8,991	(2,512) 9,045	(2,486) 8,952	(2,445) 8,805	(2,460) 8,859
		24~34	(3,399) 12,237	(3,297) 11,872	(3,315) 11,936	(3,347) 12,051	(3,190) 11,486	(3,246) 11,686
出材量・販売量・販売率			694m <sup>3</sup> (2,498石)・375m <sup>3</sup> (1,350石)・54%			664m <sup>3</sup> (2,390石)・421m <sup>3</sup> (1,515石)・63%		

## 概況

単価は横ばいだが、材質の良い物件が多く新潟県勢と県内量産工場による強い引き合いとなった。材質次第であるが、常連の量産工場が積極的な仕入れ姿勢を見せた。

7月	9日(金)	23日(金)
8月	6日(金)	20日(金)
9月	3日(金)	17日(金)
10月以降は後日お知らせします。		



毎月二回、金曜日に本所でお待ちしております。林業技術・山林・庭木等に関する疑問やお困りの事などにお答えしておりますので、是非ご利用ください。

## 林業相談日

## 第1回 理事会

開催日 平成22年5月18日(火)  
理事18名、監事2名の出席により開催しました。  
報告事項  
議案第1号  
第16回本組合通常総代会提出議案10件について  
議案第2号  
理事と組合との契約に関する専決処分の報告及び承認について

## 秋田県水源林造林協議会主催 平成21年度造林コンクール受賞

平成22年6月9日、秋田県水源林造林協議会通常総会で、協議会主催の造林コンクール「五年生の部」において西由利原三造林地が優秀賞を受賞しました。

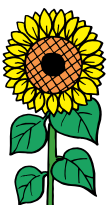


## お盆休業のお知らせ

左記の期間は、組合業務が休業となりますので、よろしくお願いたします。

八月十三日(金)

八月十五日(日)



## 今後の行事予定

平成二十二年度

連絡員会議

..... 七月八日(木)

組合員視察研修

(各支所単位の実施)

..... 七月~九月

造林コンクール応募受付

..... 九月下旬

